

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	障害者支援計画推進事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	01	03	01	02	01 02
施策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり		主管課	障害者支援課			
				主管課長	小西 和典			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	障害者	意図	障害者基本法に基づく「流山市障害者計画」と障害者自立支援法に基づく「流山市障害福祉計画」の策定と進行管理をおこなうことで障害福祉の増進を図る。
事業内容	流山市福祉推進会議を開催し「流山市障害者計画」及び「流山市障害福祉計画」の進捗状況を点検する。また、地域自立支援協議会においては、地域の抱える課題等について協議を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	平成23年度に第四次流山市障害者計画（平成21年度～平成26年度）、第3期流山市障害福祉計画（平成24年度～平成26年度）を策定し年2回の進捗状況の点検を行っている。平成26年度に第5次障害者計画（平成27年度～平成32年度）、第4期流山市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度）を策定した。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		委員数	19	21	21	人	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度	第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画策定のための、アンケート調査を実施した。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	425,720	377,868	2,839,740				
事業費(b)(円)	201,600	135,148	419,800				
うち一般財源	201,600	135,148	419,800				
職員給与費(c)(円)	224,120	242,720	2,419,940				
人役・職員(人)	0.03	0.03	0.35				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)	0.01	0.01	0.01				
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	平成30年度から始まる第5次障害福祉計画・第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画について、適宜、評価・検証を行い、計画策定に向け検討していく。	取組の課題	「障害者差別解消法」の周知及び第4期障害福祉計画実績値検証と第5期障害福祉計画の数値目標の設定。
今年度(H28)に実施した取組	推進会議及び地域自立支援協議会を開催し、各部会ごとに課題や問題点を提起し、今後の対応等を協議した。	今後の改善計画	「障害者差別解消法」の対応要領を作成し、職員をはじめ研修会を実施する。また、計画については、PDCAサイクルにより見込量の検証を行う。